

TEAM MINORU JUNIOR HIGH SCHOOL チーム身延中

令和7年度 身延中 学校だより
発行者：校長 小田切 武

NO.4 令和7年6月19日

各部の活躍

■ 県選手権大会 支部予選会

4月19・20日(土・日)には野球、5月3日(土)にはバレーボールの大会が支部予選会として行われました。5月24日(土)にはバドミントンの県選手権大会が行われました。

■ 激励会

6月2日(月)に峡南地区総合体育大会を前に、全校生徒による「激励会」が行われました。各部(野球部・男女テニス部・女子バレー部・男女バドミントン部・柔道部)からの決意表明の後、各部長による力強い選手宣誓が行われました。学校長から、6月5日(木)からの峡南地区中学総体に向けて、各部とも、これまでの努力の成果が現れるように、全力で頑張ってきてほしいこと、特に3年生は、中学校での部活動の集大成の大会なので、悔いが残らないようにしてほしいこと、そのために次の三点のことを話しました。一つ目は、しっかりと準備をしてほしいということ、二つ目は、ミスを恐れず挑戦し、チームとして力を発揮してほしいということ、三つ目は、「チーム身延中」として、声を出して応援してほしいということです。文化部による工夫を凝らした応援ポスター、執行部を中心に行われた力強い応援、吹奏楽部による息のそろった激励演奏は選手の士気を高め、身延中学生徒会の心の繋がり・温かさを感じました。

■ 峡南地区総合体育大会

6月5・7日(木・土)の大会当日は、3年生の「最後」にける思いが伝わる熱戦が繰り広げられました。各部とも力の限りを尽くし、これまでの練習の成果や培ってきたチームワークを存分に発揮しました。私は、1日目は、軟式野球の会場長として、南部町の富沢球場で、2日目は、ソフトテニス男子団体戦で、本校のテニスコートの会場長として大会にかかわりました。野球では、逆転に次ぐ逆転でハラハラしましたが、結果、市川中学校に10-5で勝利を収めました。声を掛け合い「チーム身延中」が体现されていました。2日目の南部中との決勝戦では、残念ながら惜敗してしまい県大会出場を逃してしまいましたが、これまで取り組んできたことを糧に、新たな一步を踏み出してほしいと思います。2日目のソフトテニス男子団体戦では、最終的に三つ巴となり、それぞれの全試合のゲーム獲得数により順位が決定するということになり、僅差で県大会出場を手に入れました。他の部活動も、一生懸命取り組んでいたと顧問の先生方から報告をいただきました。県大会に繋がった部は現チームでの残り少ない日々を大切に、7月の試合に向けてさらなるレベルアップのために気を引き締めてほしいと思います。また、この大会で引退となった3年生は本当にお疲れ様でした。次の目標を見据えて切り替えて頑張っていってほしいと思います。



支部総体	男子バドミントン	団体戦	対富士川中0-2 ●	個人戦	2年S ベスト8	齋藤・依田	S: シングルス
	女子バドミントン	団体戦	対六郷中2-1 ○		対富士川中0-2 ●		W: ダブルス
		個人戦	3年W 3位	小林・北條	3年S ベスト8	小林	2年S 2位 片田
	男子ソフトテニス	個人戦	ベスト16	3年 小林・笠井	3年 近藤・佐藤	県大会出場	
		団体戦	3位 県大会出場				
	女子ソフトテニス	団体戦	3位 県大会出場	個人戦	ベスト16	3年 山田・前澤	
	野球		対市川中10-5 ○	対南部中5-4 ●			
	バレーボール		対富士川中1-2 ●	対三珠中2-0 ○	4位(選手権)	対富士川中0-2 ●	対三珠中2-0 ○

* 個人情報保護のため名字のみを記載しています



「南極の氷」をいただきました!

5月27日(火)子供に地球の豊かな自然環境について知ってもらいたいとの思いから、統合前の下山中学校卒業生の海上自衛隊3等海曹の望月明さんから、**南極の氷**をプレゼントしていただきました。海上自衛隊の砕氷艦(南極観測船)「しらせ」が今年1月、日本からおおよそ1万4000キロ離れた南極の昭和基地周辺から採取したものだそうです。南極の氷は数万年から数十万年かけて雪が降り積もってできたものだとのこと。

6月17日(火)1年生を対象に望月さんから南極の氷をお披露目していただきました。実際に代表生徒が氷を砕いてみて、堅さを実感すると共に、カップに入れた砕いた氷を一人一人が耳を傾けて、パチパチとはじける音を感じ取っていました。2・3年生は、1年生の授業後に「南極の氷」を見る時間を設けていました。



学年総会が行われました!

3年生は5月29日(木)に体育館で、2年生は6月12日(木)、1年生は6月13日(金)に、それぞれ多目的室で学年総会が行われました。3年生は、ちょうど学校評議員の方々が授業視察に来た時に参観いただきました。修学旅行での成果と課題について話し合いを持った後、最終学年としての学年スローガン「叶～Can Do～」について、また、「生活面」「学習面」「行事面」について協議していました。2年生は、スローガンが3案提案され、「Be the Best!」に決まりました。「最高」とはどのような状態のことをいうかなど、書かれている理由の言葉の一つ一つに対して具体的なイメージを共有する姿が、一人一人がより良い学年をつくっていかうとする現れでとても印象的でした。1年生は、「仲間と繋がりあい協力する」を学年目標に、「一致団結」をスローガンとして、これから諸活動に取り組んでいくことを皆で確認していました。それぞれのクラス、学年が特色ある取組を展開することで、身延中学校に彩りをもたらし、さらに魅力的な学校になっていくことができたいと思います。



県学力把握調査(2年生)が行われました!

6月12日(木)県学力把握調査が2年生対象に行われました。国語、数学、英語について、CBT(Computer Based Testing)で回答していました。これまでの学びがしっかりと定着し、また生かされているか、結果を分析し、今後の学習に生かしていくてほしいと思います。



新体力テストが行われました!

6月13日(金)新体力テストが行われました。体育科を中心に、全校体制で実施しました。①握力、②上体起こし、③長座体前屈、④反復横跳び、⑤20mシャトルラン、⑥50m走、⑦立ち幅跳び、⑧ハンドボール投げがあります。⑧は後日することとし、⑧以外の種目について実施しました。今年度の記録から成長を実感すると共に、課題のある種目については、手立てを講じ、改善を図ってほしいと思います。

